

※出品資格が変わりました。  
また、半切の横が可能になりました。ご活用ください。

- 出品資格：一般初段以上および高校生。●用紙サイズは半切縦か横、角半のいずれか。
- A・B課題は同時出品可能。同時出品の場合は出品券の下部にA・Bを明記すること。
- 条幅出品券を作品の右下に必ず貼付すること。(作品の裏右下には鉛筆で段位と氏名も忘れず記入)

ミュンヘンでゴッホの本物の絵を観た次の日、隣接するモダンアートを陳列している美術館へ行きました。日曜日は、子供は無料とあって、老若男女で溢れていました。クレヨンで展示作品を模写する人達。日本では見慣れない光景に驚きました。そこには、ピカソの絵もあり白と黒とのアート作品群の中に、思いがけず森田子龍、井上有一の墨象作品を見つけたのです。井上有一の、月・船・多の漢字作品には、叫びたくなるほどの衝撃を受けました。ヨーロッパのアーティストが日本の墨を買い求めに来ることも頷けました。黒の線の強さ、余白の美、あのゴッホも浮世絵を模写しています。書に携わっている私は今更乍ら、日本人としての誇りを痛感したドイツの旅でした。「完」

かな部 次号課題

A つばくらめ飛ぶかと思れば消え去りて

空あをあをと遙かなるかな (窪田空穂)

・燕が軽快に飛んでいると見るやたちまち消え去って、そのゆくえを追う眼に、初夏の晴れた空がとおおとおと遙かにひろがっていることよ。

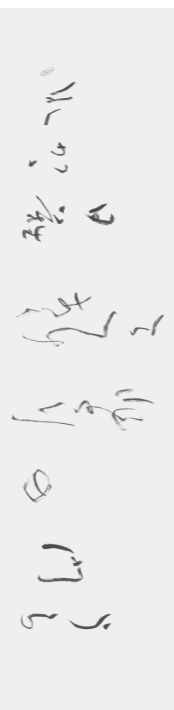
B この新樹月光さへも重しとす

(山口青邨)

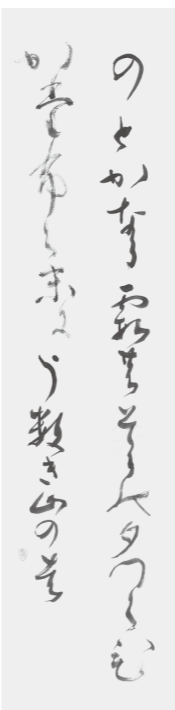
・若葉に装ったうっそうとした立木。月の光に照り輝いている。月光さえ重々しく感じるような茂りのさまだ。

優秀作品

〈師範・準師範の部〉

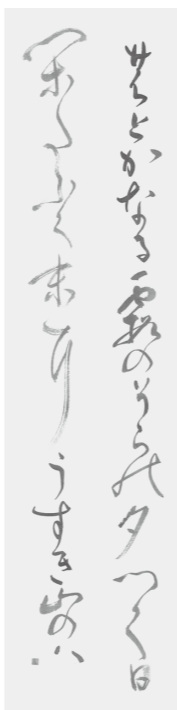


小塩美映 行間の余白の取り方、布置共抜群の出来。



田中佐代子 重厚な線質の組み合わせによって清雅な作となった。

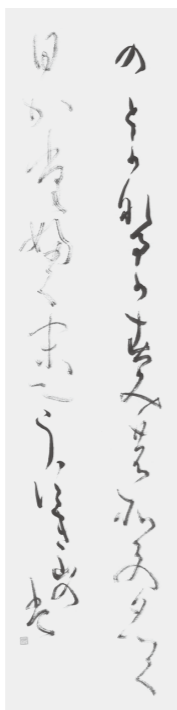
〈修士以下の部〉



松本朋子 字幅、左右の動き、二行目、特に素晴らしい。



岩田昌子 変体がなをうまく取り入れた作。



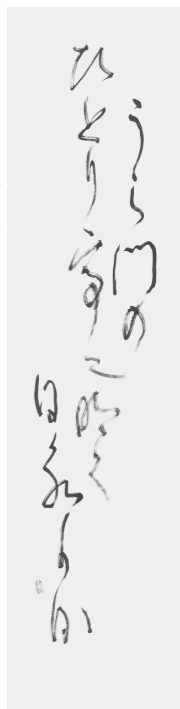
西山志保 なかなかの力量、見応えある湯筆。



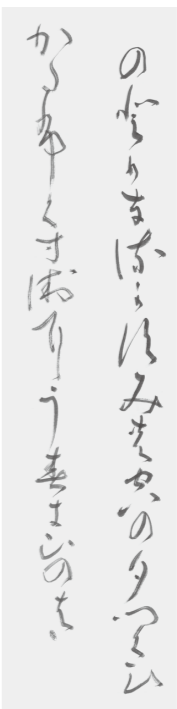
河合映香 字間の余白の取り方結句の傾きも良い。



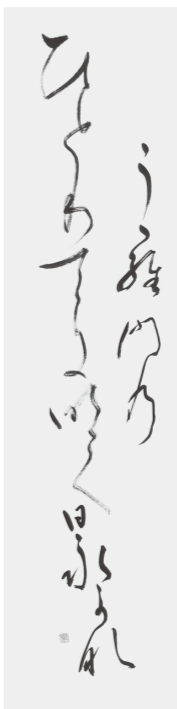
増田瞳子 落ち着いた筆運び、温雅な作。



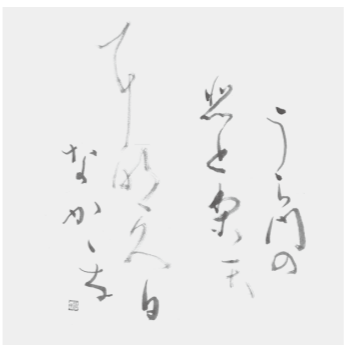
坂下邦香 伸び伸びとした線。湯筆も味が有り見事。



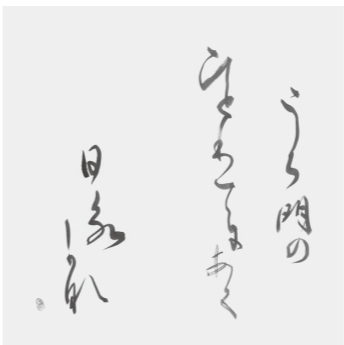
中村美爽 行の流れが欲しい。用字の工夫、強弱など今後が楽しみ。



中村清寿 二行目の見せ場の文字が大きすぎるが流れは佳。



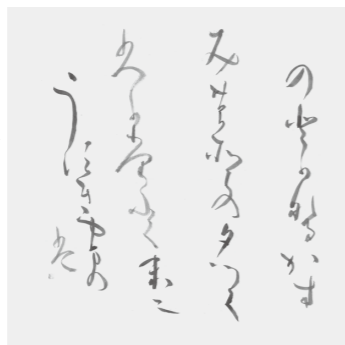
八木清子 角半ながら広がりを感じる上品な作。



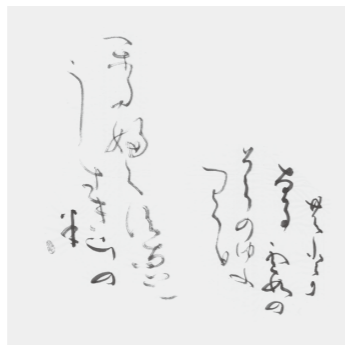
國村敬香 ものを言う空間、インパクトのある作。



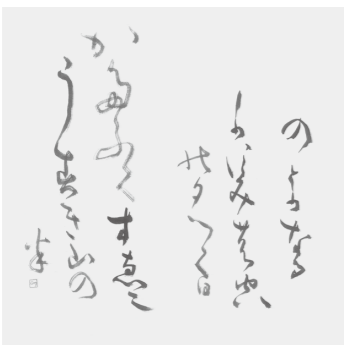
中澤実咲 強弱も有り変化に富む。



西垣早苗 線質の変化が良い。



宮本初美 「つく」一考。後半工夫が見られる。



坂泰 紙面いっぱいのだが美しい余白。



下岡信子 「ひ」「て」大きすぎるか。流麗の美。